

2021年3月21日(日)午前10時30分

《受難節第5主日》

前奏		
招詞	(讃美歌21: 93-1-32)	
頌栄	24 (たたえよ、主の民)	
主の祈り		*下記をご覧ください。
讃美	298 ※1, 2のみ (ああ主は誰がため) **	
交説	『交説詩編』118: 1~9	
信仰告白	使徒信条 *下記をご覧ください。	
聖書	旧約 詩編 42: 2~12 (旧約875頁) 新約 ルカによる福音書 22: 54~62 (新約156頁)	
祈り		
讃美	280 ※3, 4のみ (馬槽のなかに) **	
説教	『イエス様のまなざし』 牧師 地田義也	
祈り		
讃美	303 ※1, 3のみ (丘の上の主の十字架) **	
献金		
頌栄	29 (天のみ民も)	
派遣・祝祷		
報告		
後奏	**礼拝時間短縮の為、各讃美歌は短めとなります	

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
讃美歌は『讃美歌21』を
使用しています。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
私はそのひとり子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより來りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。

私は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。

アーメン。